

Bridges

【ケヴィン先生の自己紹介】

英会話を担当してくださっているケヴィン先生。学院に来られて早1年が経とうとしていますが、自己紹介をしていただきました。これを読んで、今まで以上に積極的に話しかけてみましょう。

Hi! My name is Kevin and I am from America in the region called New England. I have been living in Japan for a few years and I am really interested in exploring Japan and meeting the Japanese people. My interests are cycling and outdoor activities. I love getting out on bicycle and cycling around Miyagi. On any given weekend you can see me cycling on the coast in Higashi-Matsushima or in the mountains climbing Izumigatake. I started teaching at Tohoku Gakuin last April. Since that time I have really enjoyed teaching English, working with all the teachers and meeting the students. You have really impressed me with your spirit and hard work. This year was hard for all of us and now it is time to re-double our efforts and focus on using English in and out of the classroom. Speaking English can be difficult, so don't be afraid of making mistakes. You can't improve without making mistakes, so let's do our best and enjoy speaking English.

【JENESYS フェスティバル2011

感想文】

JENESYS プログラム(21世紀東アジア青少年大交流計画)の一環として昨年12月17日にJENESYS フェスティバル2011が東京で開催されました。本校から参加した生徒もおります。どんな印象を持ったのか尋ねてみました。

村田君〔高校1年〕

今回、ジェネシスフェスティバルに参加して思った事は海外研修の時よりもコミュニケーションが取れていたことです。海外研修の時はアメリカ人しかいなかったのに対して今回は色々な国の人々がいました。日本語を理解できないだろうと思って、「萌え」と言ってみたら、「MOE」と同じ言葉が帰ってきました。震災のことも心配していました。日本は他国と繋がっていると感じました。これからも、国際交流をして将来につなげていきたいです。

長澤君〔高校1年〕

日本に留学している外国人がたくさん集まったので、予想以上の迫力でした。外国人と触れ合う機会はありませんいため、ジェネシスは絶好のチャンスだと思います。日本人も含め外国人の同世代の人との交

流がたくさんできました。他国の文化や宗教についても知ることができました。グローバル社会に足を一歩踏み入れた実感がしました。

横田君〔高校1年〕

私はことジェネシスに参加するまでは外国人との交流はとて難しいものばかり思っていました。どうしてかと言えば私は英語を話すのは得意ではないし、英語を話すのが早く何を言っているのかわからないので話がうまくかみ合わないからでした。このジェネシスにもとある友達に誘われてきたのでうまく会話ができるか心配でしたが、いざ交流をしてみると意外と留学生の方との会話はうまくいき色々な国の人との交流をすることができました。私はこのジェネシスで外国人との交流の楽しさというものを学ぶことができました。この交流は宝物としたいです。

佐藤(琢)君〔高校1年〕

ジェネシスフェスティバルでは本当にたくさんの国の人々がいました。自己紹介カードの交換の時、相手が何を言っているのか少しわからなかったが、ジェスチャーや雰囲気でも何を言っているのか読み取ることができました。外国の人は自分の国をとて誇りに思っているようで、特に

シンガポールの人が「シンガポールは良いところだ。」と言っていました。これからの世界は今よりもっと国際的な関わりが深くなると思うので、この経験を機にもっと英語を勉強しようと思いました。

山田(裕)君 [高校1年]

ジェネシスフェスティバルに行くことを勧められた時、正直最初は行くか迷いました。一緒に行く人は知らない人で向こうでは外国の方々とお話のかと思うととても不安でした。結局僕はジェネシスフェスティバルに参加して、今ではとても良かったと思います。一緒に行った子とも仲良くなれ、外国の人たちともぎこちないながらも会話できました。友達の輪を広げられた、異国の友達とも交流できた、この二つを今回のジェネシスフェスティバルに参加して得られました。本当に良かったです。またこのような機械があるのならば積極的に参加していきたいです。

【海外研修開催決定!!】

平成24年度の海外研修については、実施に必要な最低人数を越える応募がありました。

実施が確定した現在も、引き続き追加の募集をしています。興味がある生徒は、国際交流委員まで申し出て下さい。

《海外研修概要》

[対象学年]

出発時に中学3年以上の生徒

[日程(予定)]

7/25(水) 成田発

ポートランド着

※オレゴン州にて

ホームステイ

8/ 5(日) シスターズ近郊着

※教会キャンプ

8/10(金) ポートランド着

※市内研修

8/12(日) ポートランド発

8/13(月) 成田着

なお、本校の海外研修以外にも、様々な研修の案内が来ています。礼拝堂前の国際交流掲示板に情報がありますので、興味がある生徒は確認してみてください。

【ホームステイ受入案内】

東北学院大学国際交流部よりホストファミリーの依頼が1件来ています。異文化交流と英会話力アップの絶好の機会となるでしょう。積極的に考えてみてください。詳細は国際交流掲示板に掲載してあります。

【英会話教室予定】

近日中に3月の英会話教室の予定を発表したいと思います。積極的な参加を期待します。なお、海外研修に申し込みをした生徒は英会話教室には毎回参加することになります。

【英語雑学コーナー】 「素晴らしい、繊細な」を表現する“fine”に、なぜ「罰金」という意味があるの??

fineという言葉の起源をたどると、ラテン語の「終わり、限界」という言葉に行き着きます。これが昔のフランス語で「終わり」という意味で使われるようになり、のちに英語に取り入れられて、「終わり、結論」という意味に、さらに「おもに問題を終わらせるために支払う賠償」に変化し、「罰金」になったのです。また、そのラテン語の「限界」という意味から、やがて「ピーク、高さ」という意味が派生し、古いフランス語で「完璧な、最高の」という表現が生まれました。英語のfineもこの言葉に影響を受け、「素晴らしい、繊細な」を意味するようになったとされています。

ラテン語で「終わり」を意味する単語は、英語のfinfishの語源でもあります。つまり、fineとfinishはいわば兄弟の関係にあるというわけです。

